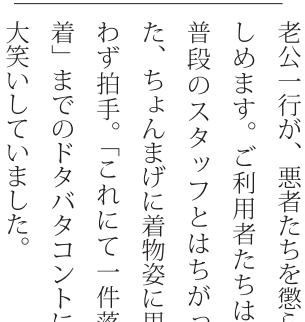
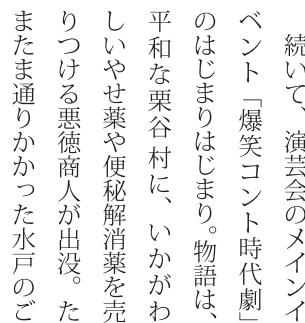


## ディサービス響で

## スタッフら熱演



## 人生樂ありや苦もあるさ

ドタバタ時代劇  
水戸黄門に爆笑

仕上げは  
老舗和菓子の  
寿まんじゅう

て い ま し た。

厚な皮のなか  
には、しつと  
りこし餡がた  
つぶり。ご利用  
者たちは、笑つて、たべ  
て、大満足の一  
日は過ごし

またま通りかかった水戸のご  
りつける悪徳商人が出没。た  
めにやせ薬や便秘解消薬を売  
る

続いて、演芸会のメインイ  
ベント「爆笑コント時代劇」  
のはじまりはじまり。物語は、  
平和な栗谷村に、いかがわ  
しこそ、おやじの悪徳商人が現  
れる

老公一行が、悪者たちを懲ら  
しめます。ご利用者たちは、  
普段のスタッフとはちがつ  
た、ちよんまげに着物姿に思  
わず拍手。「これにて一件落  
着」までのドタバタコントに  
大笑いしていました。

祝  
敬老の日  
演芸会

ディサービス響の敬老の日にちなんだ演芸会が、九月十九日に催されました。恒例となつていて、「スタッフ演芸会」では、おなじみの爆笑コント時代劇や、どうじよう掬い、地元栗谷町会婦人部による踊りなど、盛りだくさんの出し物に、ご利用者たちは大笑いしたり、拍手を送つたりと、楽しい一日を過ごしていました。



演芸会の最初の出し物は、八木節で知られる「ジヨウ掬い」。毎年、スタッフの渡辺快枝職員がプロ顔負けの「ジヨウ掬い」を披露してくれます。今年も、花の頭に五円玉を乗せ、頬かむりに尻っぱしより

の格好で登場すると、ご利用者たちからは「いよいよ、待つました」の掛け声がかかります。笛や太鼓の囃子にあわせて、顔芸も含めて滑稽な踊りを見せてくださいました。

## 名人芸どじょう掬いに拍手喝采

## ひびき通信

平成28年版  
10月

グループホーム響で運営推進会議  
グルーブホーム響の運営推進会議がこのほど、当センターで開催されました。この日の会議には、地元町内会の会長や近所の方をはじめ、家族の方々など八名が参加されました。

管理者から入居者の普段の様子や、看取りケアの状況について報告がありました。この後のフリートークでは、食費などが自己負担となつた介護保険制度の見直しなどについて、意見を交換しました。

豪華  
お弁当に舌鼓

打つていました。

敬老の日のお祝い会には、お昼に「松花堂弁当」が登場。銀杏や小豆を炊き込んだ萩ごはんや、主菜には天ぷらの盛り合わせに秋サケの照り焼き、副菜には炊き合わせに射込み豆腐、黄ニラとほうれん草の和え物、甘味にはブルーンのワイン煮と、盛りだくさんのお弁当に舌鼓を

介護のことなら在宅サポートセンター生田へ  
ディサービス響 居宅介護支援事業所 響  
グループホーム響 宅老所「ほっと生田」